

基本目的 9 行政機能が高くなる

行動目標 9-2 公正で効率的な行政運営を行う

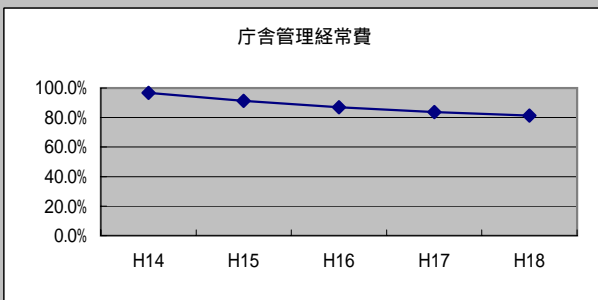
(所管課名 税務理財部管財課)

任務 庁舎等の有効かつ適正な利用の促進を図る

任務の成果・活動指標の推移

庁舎管理経常費の削減(H13年度比)
(庁舎管理経常費の適正な管理運営)

H14実績	96.7%
H15実績	91.3%
H16実績	87.0%
H17実績	83.7%
H18目標	81.3%



指標の説明

当面、庁舎管理経常費を削減して、効率的な管理運営を目指すものであるが、業務委託等の経費はいずれ限界になるため、新たな指標を設定したい。

任務に対する評価

これまでの取組と成果、手段の妥当性

平成16～17年度

庁舎管理経常費の内、庁舎等総合管理業務委託や保守点検業務委託などの業務内容を精査し、経常費の削減に努めてきました。平成16年度からは、業務委託において一般競争入札を導入し、入札差金によりさらに経常費の削減を図った。

庁舎の整備事業としては、平成13年度本庁舎の耐震診断、平成14年度に基本設計を行い、平成17年度には平成18年度着工に向け、実施設計を行い、入札した。(契約額2,740,500千円)

平成18年度

庁舎管理経常費は、主に維持管理における経費であり、年々精査も図られきたので、限界に近づいている。

市庁舎耐震改修工事として平成18年4月に着工し、平成19年度に工事が遅滞なく完了するため、管理運営にあたる。工事中は、地元住民や来庁者に迷惑を最小限に抑えるため、工事情報をいち早く提供する。

これからの課題、施策等展開の方向性

市庁舎においては、今回耐震改修に併せて、東側エレベーター、高圧受変電設備の更新、屋上の防水工事等を実施するが、設備等の老朽化、書庫や会議室等の不足など問題を抱えており、中核市移行に向け整備を推進していかなければならない。

「市民サービス総合窓口」の整備や個人情報の保護に向けた「相談室」の整備も検討していかなければならない。